

み ず う み

近 江 湖 西 会 ・ 会 報
(高島市精神障がい者家族会)

2019 (令和元年) 10 月
発行責任者 貴瀬 朗

理事長挨拶



久しぶりの機関誌の発行、大変嬉しく思います。今年度は、下記の役員体制で臨ませていただきます。当法人は、NPO 設立当初から、精神的な生きづらさを抱える皆さんの「働く場」と共に、「支援センター」の設置運営を掲げていました。今年、その第一歩を踏み出せたら幸いです。

令和元年度役員紹介

理事長	貴瀬 朗	理事	前田 正一	理事	尾畑 聡英
副理事長	谷 仙一郎	理事	平楽 康男	監事	曾根 博
副理事長	堀出 俊子	理事	中島 一彦	監事	赤瀬 敏行

令和元年度行事予定等

就労継続支援 B 型 すみれ	法 人	近江湖西会 家族会
4 月 お花見	5 月 理事会	毎 月 定例会
5 月 食べ放題ランチ	6 月 総 会	6 月 藤美寮まつり参加
10 月 焼肉パーティー	10 月 理事会	10 月 先進地視察研修
12 月 映画鑑賞	3 月 理事会	12 月 お楽しみサロン
		2 月 研修会

ひとこと

近江湖西会に入会して3年程になります。息子が医療に繋がって3年経った頃でした。病気を認めず、20年ひきこもりのような生活を、家族は見守り過ぎて来ました。その間、心から笑える日はありませんでした。家族会に入ると、お互いの悩みが理解できるし、聞いてもらえることで安らぐことができます。特に、仕事に就いておられる当事者のことを聞いたことは驚きでした。親亡き後のことなど不安は尽きません。今、苦しみの中にある家族の方々に、湖西会の存在を知ってもらい、気軽に足を運んでいただけたらというのが願いです。

近江湖西会 家族会 泉 代史子



バザーでのひとコマです。

近江湖西会に入り14年になります。その間、家族会(定例会)、サロン、勉強会等いろいろと参加させて頂いておりますが、幅が広く難しい点もたくさんあります。家族会もメンバーが変わり、古い会員さんが離れて行かれるのも寂しいものです。いろいろ事件が起こると、精神異常者の様に思われるのも悲しいものです。

行政や福祉団体の力も当然必要ですが、やはり身近な家族が支え合う事が非常に大事に思われます。私も微々たる力ですが、家族会のために頑張っていきたいと思います。

近江湖西会 家族会 富田 重昭

先進地視察研修について

ここ数年は、グループホームや就労継続支援B型施設（右写真:上から、わたむきの里グループホーム、同じくB型施設、こなんSSNのシエスタ=レストランも運営するB型）を研修、知見を広げてきました。今年は、現在、高島地域にはなく、地域の精神保健福祉の推進にとって絶対必要な以下の施設を研修する予定です。



その1 「地域活動支援センターI型」

いわゆる、精神の生活支援センターで、専門職の相談員がいて、サロンや通所活動など幅広く対応でき、研修や啓蒙活動、当事者活動、家族活動などを支援。滋賀県では、高島だけ未整備。他の6圏域にはすべてあり、地域の拠点になっています。



その2 「宿泊型の生活訓練施設」

長期の精神科での入院生活や不規則な在宅生活から、いきなり社会生活を身に付けるのが難しい場合に、一定期間（原則2年間まで）宿泊施設で専門的な生活訓練を受けることができる施設で滋賀県に2か所しかありません。当事者や家族からの要望が高く、ぜひぜひ、高島にもあって欲しい施設です。



すみれの窓



すみれに行ってきました。何人か、給食後のひと時、いらっしゃった方の声をききました。

- *いつも、朝早く起きて、送迎車が来るのを待ち遠しく待ってます。お仕事頑張ってます。 F. Yさん
- *皆さんに助けられて、いつもたすかっています。タッパーのフタしめを頑張っています。 U. Kさん
- *しんどいこともあるけど、ここへ来ると、頑張れています。 Y. Kさん
- *2年4カ月になります。職員さんは優しいし満足しています。シーラーで圧着しています。 K. Sさん
- *最近入りました。みんなに支えられて、仕事頑張ってます。 O. Hさん

